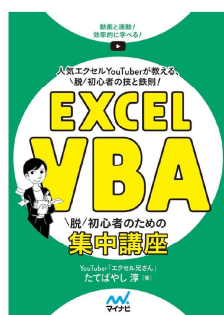




【動画と連動】ここからの内容は、[YouTube動画版「第1回」](#)で解説しています



(まえがき)「脱・初心者」の本よりも、もっと初心者の方のために！



こんにちは。エクセル兄さん(たてばやし淳)です。このテキストは、上の本([「Excel VBA 脱初心者のための集中講座」](#))を読む前の予習編としてYouTubeで連載している超入門講座に連動したテキストです。

上の本は、「VBAを少しやったことがあるけどレベルアップしたい」という方向けの本です。

しかし、実際には多くの方は、「**VBA**をまだ始めたことがない」「一度も勉強したことがない」という方であると感じています。そういった入門者の方がいきなり上の本を手にとって「ついてこれない...」と感じてしまうかもしれません。

そこで、本テキストでは、そもそも上の本を読む前に知っておきたい**VBA**の基礎の基礎を、さっと学習していただくことを目的とします。

## このテキストで目指すこと

このテキストでは、以下のゴールを目指します。

- 「マクロってこんな便利なんだ！」というイメージがつかめる
- モチベーションが上がり、ワクワクして学習できるようになる
- VBAの基礎を知り、マクロの食わず嫌いを取り除いていただく
- 必要なVBAの基礎知識を知り、他のVBAの本を楽しめるようになる

## 学ぶこと

以下のことを学びます。

- (1)【超入門】7分でわかるマクロの便利さ
- (2)「マクロを記録」/中の「VBA」を見てみよう
- (3) 最初のVBA/「オブジェクト式」
- (4) VBA初心者おすすめ設定5つ

- (5)「変数」
- (6)「繰り返し(For文)」
- (7)「最終行の取得」
- (8)「条件分岐(If文)」
- (9)「メソッド」抽出・コピー・クリア
- (10) シートとブックの指定方法
- (11)「With文」
- (12)「VBA関数」7選

それでは、一緒に楽しんで学んでいきましょう！

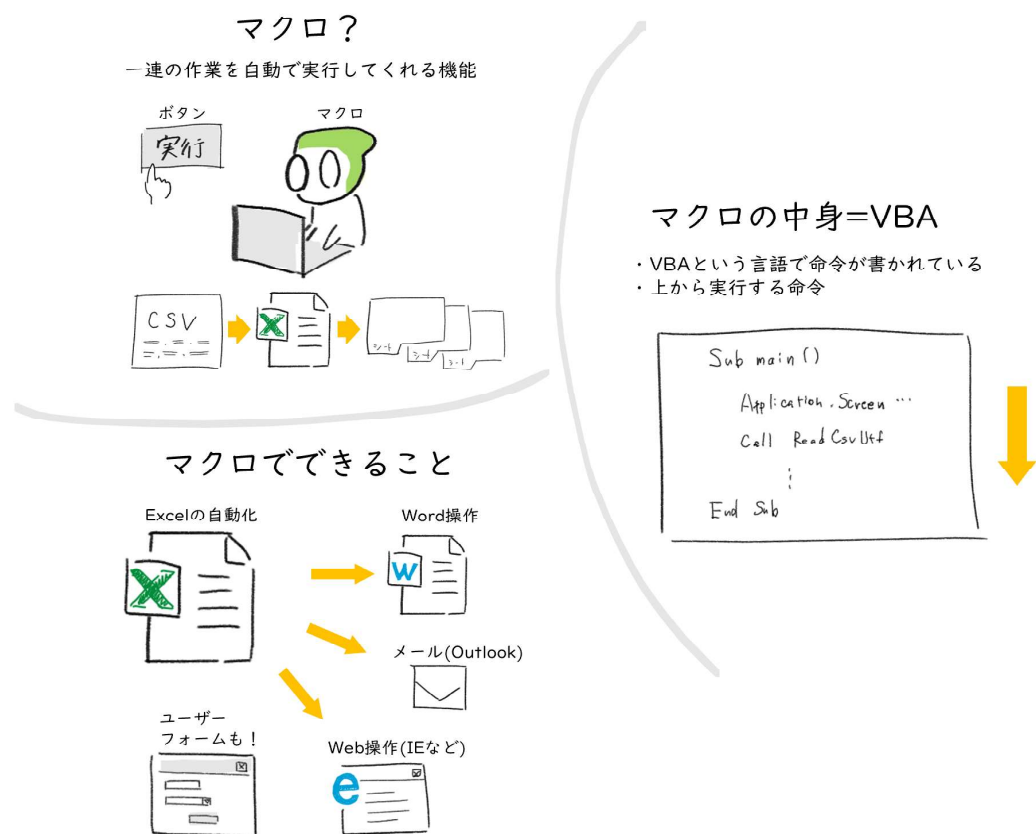


【動画と連動】以下の内容は、[YouTube動画版の第1回](#)で解説しています。



## (1)【超入門】7分でわかるマクロの便利さ 「マクロ」では何ができるか？

第1回の内容をビジュアルで理解！

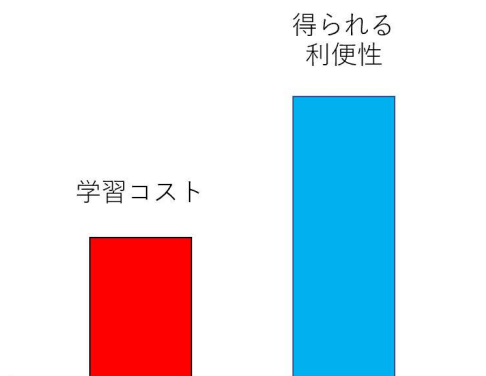


## 1-1 みんなが騒いでる「マクロ」って、何が便利なの？

「マクロは便利だ、マクロなら仕事が楽になる」などと言われます。ですが、いったい何がどう便利なのでしょう？マクロを使いこなすにはそれなりに勉強が必要です。しかし、「勉強する時間や労力をかけても、結局、実務で役に立たないなら勉強する時間をもったいない...」と感じてしまうかもしれません。

その感覚は間違いではなく、今から学ぼうとするスキルにどれだけ見返りがあるか？ということを知ることは、学習のモチベーションを大きく左右します。ところでITエンジニアの方々は、新しいスキルを身につけるために必要な労力や時間を「学習コスト」という言葉で表現します。このテキストを読んでいる方はエンジニアではない方（非エンジニア）が読者の中心であると想定していますが、私たちも、この「学習コスト」に対してどのくらい見返りがあるか？を考える必要があります。

つまり、VBAを学ぶための学習コストに対して見返りが上回っているならば、「学習しよう」というモチベーションが湧いてくるはずです。



そこで、本章では、「マクロでは何ができるか？」ということを紹介していきます。

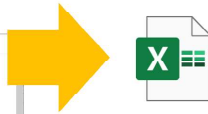
## 1-2 一連の操作を1ボタンで片付ける！

マクロで行えることは、簡単にいうと「一連の操作の自動化」です。

マ ク ロ = 一連の作業の自動化



例えば、あなたの職場で、以下のような定型業務を毎日ルーチンで行なっているものとします。

[illegible]

| 1  | 日付         | 氏名         | コード        | 商品名            | 商品分類 | 単位                                                         | 数量                                                | 金額                                                | 送料                                   |                            |    |    |
|----|------------|------------|------------|----------------|------|------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|----|----|
| 1  | 2019/01/01 | 相良貴子       | 00001      | Wordで覚えるWord教科 | 3980 |                                                            |                                                   | 7960                                              | 0                                    |                            |    |    |
| 2  | 2019/01/01 | 日付         | 氏名         | コード            | 商品名  | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td>          | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td>              | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td>                        | 金額                                   | 送料                         |    |    |
| 12 | 2          | 2019/01/01 | 日付         | 氏名             | コード  | 商品名                                                        | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td>              | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td>           | 金額                         | 送料 |    |
| 18 | 9          | 2019/01/01 | 日付         | 氏名             | コード  | 商品名                                                        | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td>              | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td>           | 金額                         | 送料 |    |
| 20 | 11         | 2019/01/01 | 日付         | 氏名             | コード  | 商品名                                                        | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td>              | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td>           | 金額                         | 送料 |    |
| 21 | 13         | 2019/01/01 | 日付         | 氏名             | コード  | 商品名                                                        | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td>              | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td>           | 金額                         | 送料 |    |
| 23 | 17         | 6          | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 24 | 19         | 10         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 56 | 22         | 14         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 56 | 25         | 16         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 72 | 27         | 24         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 29 | 26         | 48         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 31 | 30         | 49         | 2019/01/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 51 | 34         | 54         | 2019/02/01 | 日付             | 氏名   | コード                                                        | 商品名                                               | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td></td> | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> | 金額 | 送料 |
| 57 | 2019/02/01 | 日付         | 氏名         | コード            | 商品名  | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td>     | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> <td></td>              | 金額                                   | 送料                         |    |    |
| 58 | 2019/02/01 | 日付         | 氏名         | コード            | 商品名  | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td>     | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> <td></td>              | 金額                                   | 送料                         |    |    |
| 59 | 2019/02/01 | 日付         | 氏名         | コード            | 商品名  | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td>     | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> <td></td>              | 金額                                   | 送料                         |    |    |
| 60 | 2019/02/01 | 日付         | 氏名         | コード            | 商品名  | 商品分類 <td>単位<td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td></td> | 単位 <td>数量<td>金額</td><td>送料</td><td></td></td>     | 数量 <td>金額</td> <td>送料</td> <td></td>              | 金額                                   | 送料                         |    |    |

- いろいろ面倒な作業がたくさんありますね。

以下の手順がすべて自動化され、3秒以内に片付けられます。

処理開始

[illegible]

|    | A  | B        | C     | D      | E          | F    | G    | H  |
|----|----|----------|-------|--------|------------|------|------|----|
| 1  | 番号 | 日付       | 氏名    | 商品コード  | 商品名        | 商品分類 | 単価   | 数量 |
| 2  | 1  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00001 | WordでExcel | 文房具  | 3980 | 2  |
| 3  | 2  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00002 | ExcelでWord | 文房具  | 4500 | 1  |
| 4  | 3  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00003 | パソコンでWord  | 文房具  | 3980 | 1  |
| 5  | 4  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00004 | Wordでパソコン  | 文房具  | 3980 | 1  |
| 6  | 5  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00004 | 電源タップ      | 電気   | 4500 | 1  |
| 7  | 6  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00005 | PowerPoint | 文房具  | 4200 | 1  |
| 8  | 7  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00006 | PowerPoint | 文房具  | 2480 | 1  |
| 9  | 8  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00007 | はじめてパソコン   | 文房具  | 1980 | 2  |
| 10 | 9  | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00008 | 初心者教本      | 文房具  | 1980 | 1  |
| 11 | 10 | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00003 | パソコンでWord  | 文房具  | 3980 | 1  |
| 12 | 11 | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00004 | Wordでパソコン  | 文房具  | 4500 | 1  |
| 13 | 12 | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00001 | WordでExcel | 文房具  | 3980 | 1  |
| 14 | 13 | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00009 | 初心者教本      | 文房具  | 2480 | 1  |
| 15 | 14 | 2019/1/1 | 田川真太郎 | F00010 | Wi-FiでWord | 文房具  | 1980 | 1  |

②[単価]×[数量]を計算し、新たに[金額]列を挿入し、計算結果を代入する。

|    | A  | B         | C     | D     | E         | F         | G    | H  | I    |
|----|----|-----------|-------|-------|-----------|-----------|------|----|------|
| 1  | 番号 | 日付        | 氏名    | 商品コード | 商品名       | 商品分類      | 単価   | 数量 | 金額   |
| 2  | 1  | 2019/01/0 | 相川菜恵子 | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 2  | 7960 |
| 3  | 2  | 2019/01/0 | 長坂美代子 | 00002 | Excelデー   | Excel教材   | 4500 | 2  | 9000 |
| 4  | 3  | 2019/01/0 | 長坂美代子 | 00003 | パソコンを     | パソコン教     | 3980 | 1  | 3980 |
| 5  | 4  | 2019/01/0 | 篠原哲雄  | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 1  | 3980 |
| 6  | 5  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00004 | 超速タイ      | パソコン教     | 4500 | 1  | 4500 |
| 7  | 6  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00005 | PowerPoin | PowerPoin | 4200 | 1  | 4200 |
| 8  | 7  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00006 | PowerPoin | PowerPoin | 2480 | 2  | 4960 |
| 9  | 8  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00007 | はじめか      | パソコン教     | 1980 | 2  | 3960 |
| 10 | 9  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00008 | 初心者脱      | Excel教材   | 2480 | 1  | 2480 |
| 11 | 10 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00003 | パソコンを     | パソコン教     | 3980 | 1  | 3980 |
| 12 | 11 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00002 | Excelデー   | Excel教材   | 4500 | 1  | 4500 |
| 13 | 12 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 1  | 3980 |
| 14 | 13 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00009 | Excelこれ   | Excel教材   | 2480 | 1  | 2480 |
| 15 | 14 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00010 | Wi-Fiでつ   | パソコン教     | 1980 | 1  | 1980 |

③新たに[送料]列を追加し、[金額]が3000円未満だった場合、送料300円として代入する。

|    | A  | B         | C     | D     | E         | F         | G    | H  | I    | J   |
|----|----|-----------|-------|-------|-----------|-----------|------|----|------|-----|
| 1  | 番号 | 日付        | 氏名    | 商品コード | 商品名       | 商品分類      | 単価   | 数量 | 金額   | 送料  |
| 2  | 1  | 2019/01/0 | 相川菜恵子 | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 2  | 7960 | 0   |
| 3  | 2  | 2019/01/0 | 長坂美代子 | 00002 | Excelデー   | Excel教材   | 4500 | 2  | 9000 | 0   |
| 4  | 3  | 2019/01/0 | 長坂美代子 | 00003 | パソコンを     | パソコン教     | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 5  | 4  | 2019/01/0 | 篠原哲雄  | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 6  | 5  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00004 | 超速タイ      | パソコン教     | 4500 | 1  | 4500 | 0   |
| 7  | 6  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00005 | PowerPoin | PowerPoin | 4200 | 1  | 4200 | 0   |
| 8  | 7  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00006 | PowerPoin | PowerPoin | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 9  | 8  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00007 | はじめか      | パソコン教     | 1980 | 2  | 3960 | 0   |
| 10 | 9  | 2019/01/0 | 布施寛   | 00008 | 初心者脱      | Excel教材   | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 11 | 10 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00003 | パソコンを     | パソコン教     | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 12 | 11 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00002 | Excelデー   | Excel教材   | 4500 | 1  | 4500 | 0   |
| 13 | 12 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00001 | Wordで役    | Word教材    | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 14 | 13 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00009 | Excelこれ   | Excel教材   | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 15 | 14 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00010 | Wi-Fiでつ   | パソコン教     | 1980 | 1  | 1980 | 300 |

④表全体にフィルターをかけ、特定の商品分類だけを抽出

|    | A  | B         | C     | D     | E      | F      | G    | H  | I    | J   |
|----|----|-----------|-------|-------|--------|--------|------|----|------|-----|
| 1  | 番号 | 日付        | 氏名    | 商品コード | 商品名    | 商品分類   | 単価   | 数量 | 金額   | 送料  |
| 2  | 1  | 2019/01/0 | 相川菜恵子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 2  | 7960 | 0   |
| 5  | 4  | 2019/01/0 | 篠原哲雄  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 13 | 12 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 19 | 18 | 2019/01/0 | 若山佐一  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 21 | 20 | 2019/01/0 | 真田香苗  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 22 | 21 | 2019/01/0 | 津村俊治  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 24 | 23 | 2019/01/0 | 大塚友菜  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 43 | 44 | 2019/01/0 | 岩永春子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 57 | 56 | 2019/02/0 | 鎌田美代子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 67 | 66 | 2019/02/0 | 上田千鶴  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 73 | 72 | 2019/02/0 | 松崎鈴子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 77 | 76 | 2019/02/0 | 花井正徳  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 2  | 7960 | 0   |

⑤抽出結果をコピーして別シートに貼り付ける

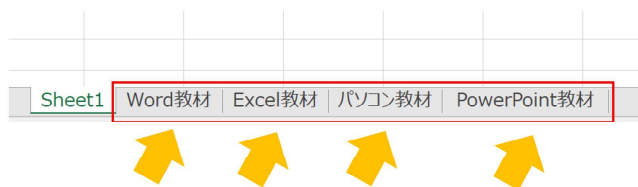
|    |    |           |       |       |        |        |      |  |  |  |
|----|----|-----------|-------|-------|--------|--------|------|--|--|--|
| 6  | 20 | 2019/01/0 | 真田香苗  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 7  | 21 | 2019/01/0 | 津村俊治  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 8  | 23 | 2019/01/0 | 大塚友菜  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 9  | 44 | 2019/01/0 | 岩永春子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 10 | 56 | 2019/02/0 | 鎌田美代子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 |  |  |  |
| 11 | 66 | 2019/02/0 | 上田千鶴  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 12 | 72 | 2019/02/0 | 松崎鈴子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 |  |  |  |
| 13 | 76 | 2019/02/0 | 花井正徳  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 |  |  |  |

Sheet1 Word教材

⑥表全体に書式を適用する(罫線や色などのスタイル)

| 番号 | 日付        | 氏名    | 商品コード | 商品名    | 商品分類   | 単価   | 数量 | 金額   | 送料  |
|----|-----------|-------|-------|--------|--------|------|----|------|-----|
| 1  | 2019/01/0 | 相川菜恵子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 2  | 7960 | 0   |
| 4  | 2019/01/0 | 篠原哲雄  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 12 | 2019/01/0 | 布施寛   | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 18 | 2019/01/0 | 若山佐一  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 20 | 2019/01/0 | 真田香苗  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 21 | 2019/01/0 | 津村俊治  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 23 | 2019/01/0 | 大塚友菜  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 2  | 4960 | 0   |
| 44 | 2019/01/0 | 岩永春子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 56 | 2019/02/0 | 鎌田美代子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 66 | 2019/02/0 | 上田千鶴  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 72 | 2019/02/0 | 松崎鈴子  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 76 | 2019/02/0 | 花井正徳  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 2  | 7960 | 0   |
| 77 | 2019/02/0 | 天野義哉  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |
| 84 | 2019/02/0 | 田口孝治  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 85 | 2019/02/0 | 坂口真紀子 | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 89 | 2019/02/0 | 戸田重光  | 00001 | Wordで役 | Word教材 | 3980 | 1  | 3980 | 0   |
| 92 | 2019/02/0 | 寺内伸生  | 00012 | Wordじっ | Word教材 | 2480 | 1  | 2480 | 300 |

※すべての商品分類について同じ操作をする



以上、

こうした操作をすべて自動で行うことができるのが、マクロの便利さなのです。

では、マクロとはどういう仕組みになっているのでしょうか？  
その裏側を見てみたいと思います。

### 1-3 マクロの中身は「VBA」という言語で書かれている

先ほどのマクロの裏側の仕組みをのぞいてみましょう。

実は、このような「VBA」という言語で書かれているのです。

```

Sub main()
    Application.ScreenUpdating = False
    ' 1. CSVファイルをExcelに取り込む（インポート）
    Call ReadCsvUtf

    ' 2. [単価]×[数量]を計算し、新たに[金額]列を挿入し、計算結果を代入する。
    Call CalcAmount

    ' 3. [金額]が3000円未満だった場合、送料300円として[送料]列に代入する。
    Call CalcSouryou

    ' 4. 表全体にフィルターをかけて、特定の商品分類だけを抽出する。
    Dim categ() As Variant
    categ = Array("Word教材", "Excel教材", "パソコン教材", "PowerPoint教材")

    Dim str As Variant
    For Each str In categ
        Range("A1").AutoFilter, 6, str

        ' 5. フィルターによる抽出結果をコピーして別シートに貼り付ける
        Worksheets(1).After Worksheets(Sheets.Count)
        ActiveSheet.Name = str
        Sheets(str).Activate
        Range("A1").CurrentRegion.Copy Sheets(str).Range("A1")

        ' 6. 表の書式を適用する（罫線や色などのスタイル）
        Sheets(str).Activate
        Call ChangeFormat
        Sheets(1).Activate
    Next str

    Range("A1").AutoFilter
    Application.ScreenUpdating = True

```

## 「うわっ、何だこれは・・・」(アレルギー反応)

と感じてしまう方もいるでしょう。

しかし、今は理解できなくても大丈夫です。だんだん理解できるようになっていきます。

今は、「マクロっていうのはVBAという言語で書かれてるんだな」と受け取っていただくだけで結構です。

上記は何を意味しているかというと、

1行1行が、Excelに対して「こうして下さい、ああして下さい」という命令になっているのです。

いわば手順書のようなものです。

マクロは、このような手順書にある命令を上から1行ずつ順番に実行しているに過ぎません。

つまり、マクロは私たちのExcel操作の1つ1つを、「VBA」という言語に翻訳して伝える手順書ということになります。

私達がこれから学んでいくのは、この「手順書」の書き方ということですね。

## 1-4 Excelの操作だけじゃない。あらゆるものを自動化する！

上記に挙げたのはExcel操作の自動化ですが、  
実は、他のソフトも自動化することができます。



- Word文書からデータを抽出したり、Excelからデータを挿し込んで印刷する
- Outlookでメールの文章を取得したり、Excelの一覧からメールの文面に挿し込んで一斉送信する
- Internet Explorerで、Webサイトの情報を取得したり、Excelから操作して自動ログインさせたり、検索フォームに入力させる
- ユーザーフォームという操作パネルのようなものを作って、便利にExcelを操作できるアプリ化する

このようなことも可能です。

つまり、Excelマクロを習得すれば、Excelを中心として、あらゆる他の業務を自動化することも可能であるということです。

なお、上記で紹介したような多彩な自動化マクロの作り方は、

[「Excel VBA 脱初心者のための集中講座」](#)にて解説しております。

本の宣伝になってしまいますが、興味のある方はぜひそちらも手に取っていただければ幸いです。



## 1-5 退屈な仕事はマクロ(VBA)にやらせて、人間はもっと大事な仕事をしよう

いかがだったでしょうか？

マクロ(VBA)を活用すれば、単純な定型業務(ルーチンワーク)はマクロに任せることができることがわかりました。

マクロに仕事を任せることができれば、

- 時間がかからない！
- 操作のミスがない！
- 1ボタンで全自動で済ませられる！

というメリットがあります。

また、単純な定型業務をマクロに任せれば、以下のようなメリットもあります。

- すぐ仕事が終わる。(時短)
- 単純作業はマクロにまかせて、もっと大切な仕事に集中できる
- それによって業績アップ、生産性アップ、ライフスタイルの向上につながる



## 1-6 さあ、マクロ(VBA)の学習を始めましょう！

ここまでの説明で、マクロ(VBA)を学ぶことのメリットや魅力を伝えてきました。

準備はできたでしょうか？

それではいよいよ、マクロ(VBA)の基礎を学んでいきましょう。



【動画と連動】ここからの内容は、[YouTube動画版「第2回」](#)で解説しています



## (2)「マクロを記録」/中の「VBA」を見てみよう

### VBAとは何か？最初の一步を踏み出す

▼今回の概要を1枚の絵であらわしました



## 2-0 これから作るマクロの把握(これ、マクロの必要あるの?)

ここからは、以下のようなマクロを作りながらVBAの基礎に入門していきます。

### 【マクロの概要】

[単価]×[数量]を計算し、その結果を[金額]列に代入する。

[単価]\*[数量]=[金額] を計算

|    | A  | B        | C     | D      | E                     | F            | G     | H  | I  |
|----|----|----------|-------|--------|-----------------------|--------------|-------|----|----|
| 1  | 番号 | 日付       | 氏名    | 商品コード  | 商品名                   | 商品分類         | 単価    | 数量 | 金額 |
| 2  | 1  | 2019/1/1 | 相川菜恵子 | e00001 | Wordで役立つビジネス文書術       | Word教材       | 3,980 | 2  |    |
| 3  | 2  | 2019/1/1 | 長坂美代子 | e00002 | Excelデータ分析初級編         | Excel教材      | 4,500 | 2  |    |
| 4  | 3  | 2019/1/1 | 長坂美代子 | e00003 | パソコンをウィルスから守る術        | パソコン教材       | 3,980 | 1  |    |
| 5  | 4  | 2019/1/1 | 篠原哲雄  | e00001 | Wordで役立つビジネス文書術       | Word教材       | 3,980 | 1  |    |
| 6  | 5  | 2019/1/1 | 吉川真衣  | e00004 | 超速タイピング術              | パソコン教材       | 4,500 | 1  |    |
| 7  | 6  | 2019/1/1 | 吉川真衣  | e00005 | PowerPointプレゼン術       | PowerPoint教材 | 4,200 | 1  |    |
| 8  | 7  | 2019/1/1 | 白川美優  | e00006 | PowerPointアニメーションマスター | PowerPoint教材 | 2,480 | 2  |    |
| 9  | 8  | 2019/1/1 | 若山佐一  | e00007 | はじめからWindows入門        | パソコン教材       | 1,980 | 2  |    |
| 10 | 9  | 2019/1/1 | 谷本藍子  | e00008 | 初心者脱出のExcel術          | Excel教材      | 2,480 | 1  |    |
| 11 | 10 | 2019/1/1 | 真田香苗  | e00003 | パソコンをウィルスから守る術        | パソコン教材       | 3,980 | 1  |    |
| 12 | 11 | 2019/1/1 | 津村俊治  | e00002 | Excelデータ分析初級編         | Excel教材      | 4,500 | 1  |    |
| 13 | 12 | 2019/1/1 | 藤村莉那  | e00001 | Wordで役立つビジネス文書術       | Word教材       | 3,980 | 1  |    |
| 14 | 13 | 2019/1/1 | 大塚友菜  | e00009 | Excelこれから入門           | Excel教材      | 2,480 | 1  |    |
| 15 | 14 | 2019/1/1 | 岩城新吉  | e00010 | Wi-Fiでつながるインターネット超入門  | パソコン教材       | 1,980 | 1  |    |
| 16 | 15 | 2019/1/1 | 恩田雪乃  | e00005 | PowerPointプレゼン術       | PowerPoint教材 | 4,200 | 1  |    |

ここで思った方もいるかもしれません。

「いやいや、こんな計算、マクロを使わなくても数式だけでできるでしょ?」

確かに、その通りです。

この計算は、マクロが無くても、セルに簡単な数式を入力するだけでできます。

じゃあなぜ今回、わざわざマクロを作るのでしょうか?

それは、この教材が入門者向けの教材だからという理由もあります。(苦笑)

今回、マクロの基礎を理解するための教材として、できるだけシンプルな内容を選びました。

いきなり複雑なマクロを作るのは、入門者にとってハードルが高すぎてしまうため、学習に相応しくないからです。

よって、今回は「わざわざマクロでやる必要はない課題だけれど、学習のために、敢えてマクロで行う」という前提でお読み下さい。

第0章で紹介したように、「一連の作業を1から10まで全て自動化できるのがマクロの魅力です」とお伝えしました。今回の題材は、その一部である「1」とか「2」だけを切り取っているのだと思って下さい。

(余談ですが)

一般のVBAの本などを読んでいても、こういう事って結構ありませんか？

「この作業、マクロでやらなくても関数でできるんじゃないの？」

...その通りなんです。でも、先に説明したような理由で、敢えてわざわざマクロで行うんです。

なぜなら、初心者向けの教材なので、一連の自動化したい作業から、ほんの一部を切り出しているからなんです。初心者向けのVBAの本を読むときは、そんなつもりで読みましょう。

## 2-1 サンプルデータのダウンロード

以下からサンプルデータをダウンロードできます。

[VBAプレセミナーLesson1.xlsx](#)

## 2-2-a マクロを記録する

# 最も簡単な方法 = マクロの記録



## マクロの記録

- 操作した**手順を記録**してマクロにする
- 経験者もたまに使う機能です

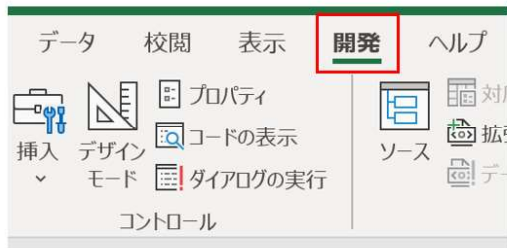
「マクロの記録」という機能で、最も簡単にマクロを作成することができます。

この機能では、コードを書く必要がありません。Excel上で操作した手順を記録して、自動的にマクロを作成してくれます。

(ただし、限られた場面でしか使えないマクロしか作れないので、万能ではありません。)

「開発」タブを表示させておく

その前に、Excelで「開発」というタブが表示されていない場合は、表示させておきましょう。マクロ開発では非常に便利なボタンが詰まっているタブなのですが、Excelの既定の設定では表示されていません。



- マクロづくりに**便利**
- [ファイル][オプション]  
→[リボンのユーザー設定]  
→ ☐ ☒ **開発** [OK]

#### 【手順】

[ファイル]>[オプション]>[リボンのユーザー設定]>右の枠の「開発」にチェックを入れて「OK」

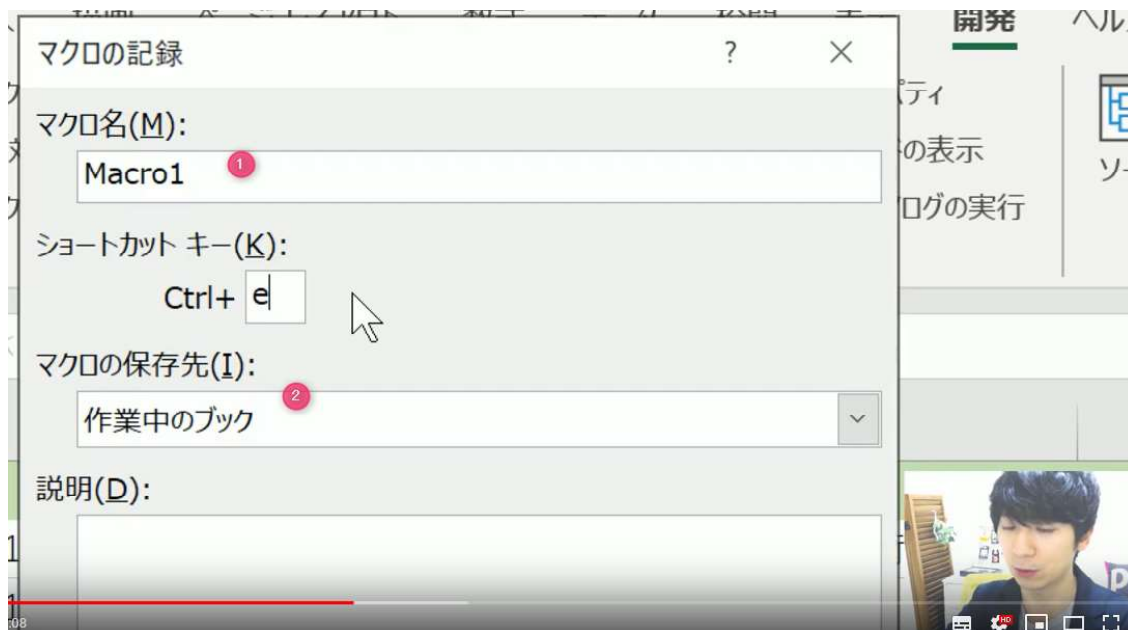
※詳しい手順については[YouTube動画版「第2回」](#)にて解説しています。

#### 1.「マクロの記録」ボタンを押し、Excelを操作する

- セルI2をクリックして選択しておきます。
- [開発]タブの「マクロの記録」ボタンを押しましょう。

#### マクロの記録

以下のようにウィンドウが表示されます。



#### 画像の説明

- ①「マクロ名」  
マクロに名前を付けることができます。ここでは既定の「Macro1」のままで結構です。
- ②「ショートカットキー」

マクロをショートカットキーで実行できるよう設定できます。ここでは「e」と入力しておきます。  
この設定により、以降、(このファイルでは) **Ctrl+E**キーを押せば、このマクロを実行できるようになります。

## 2. セルI2に数式を入力して「Enter」

| F       | G     | H  | I      | J  |
|---------|-------|----|--------|----|
| 商品分類    | 単価    | 数量 | 金額     | 送料 |
| Word教材  | 3,980 | 2  | =G2*H2 |    |
| Excel教材 | 4,500 | 2  |        |    |

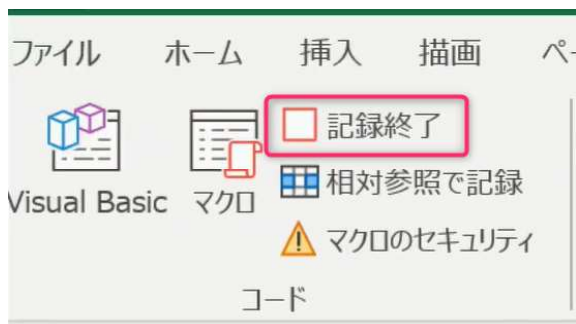
セルI2に、以下の数式を入力します。

=G2\*H2

そして**Enter**で確定します。

この数式は、[単価]×[数量]を掛け算する数式です。結果として「7960」と表示されます。

## 3. 「記録終了」をクリックする



先ほどの「マクロの記録」と同じ位置のボタンに「記録終了」と表示されているので、このボタンをクリックします。すると、マクロの記録が終了します。これで、記録が完了しました。

## 4. マクロを実行してみる (Ctrl+E)

先ほど、マクロにショートカットキーを設定しましたので、Ctrl+Eを押せばマクロを実行できます。試しに、実行してみましょう。同じ列のいずれかのセルをクリックして選択してから、Ctrl+Eを押します。

|  | F         | G     | H  | I    | J  | K | L |
|--|-----------|-------|----|------|----|---|---|
|  | 商品分類      | 単価    | 数量 | 金額   | 送料 |   |   |
|  | Word教材    | 3,980 | 2  | 7960 |    |   |   |
|  | Excel教材   | 4,500 | 2  | 9000 |    |   |   |
|  | パソコン教     | 3,980 | 1  |      |    |   |   |
|  | Word教材    | 3,980 | 1  |      |    |   |   |
|  | パソコン教     | 4,500 | 1  |      |    |   |   |
|  | PowerPoir | 4,200 | 1  |      |    |   |   |
|  | PowerPoir | 2,480 | 2  |      |    |   |   |
|  | Excel教材   | 2,480 | 1  |      |    |   |   |

**[Ctrl+E]でマクロを実行**

いかがでしょうか？

先ほどと同じような数式が代入され、金額が計算されました！

これが、記録されたマクロが実行されたという事なのです。

## 2-2-b VBAのコードを試してみる

では、記録されたマクロの中身は、どんな仕組みになっているのでしょうか？

これから、マクロの中身である「VBA」をのぞいてみましょう。

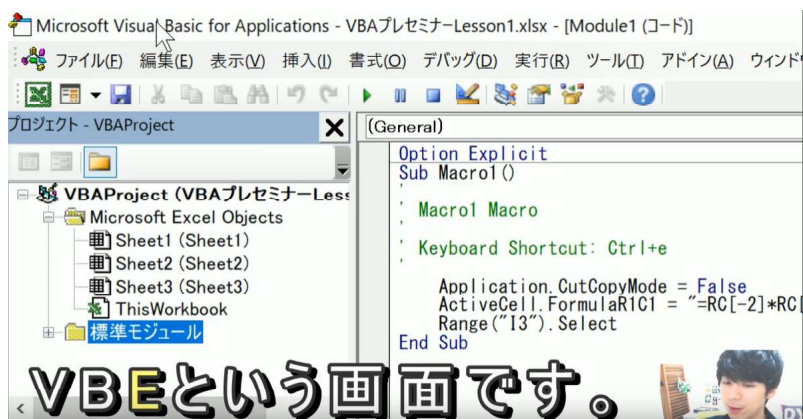
[開発]タブの[Visual Basic]ボタンをクリック



なお、この操作はショートカットキー**Alt + F11**でも実行できます。今後、何度も何度も使用することになるので、ゆくゆくは暗記してしまいましょう。

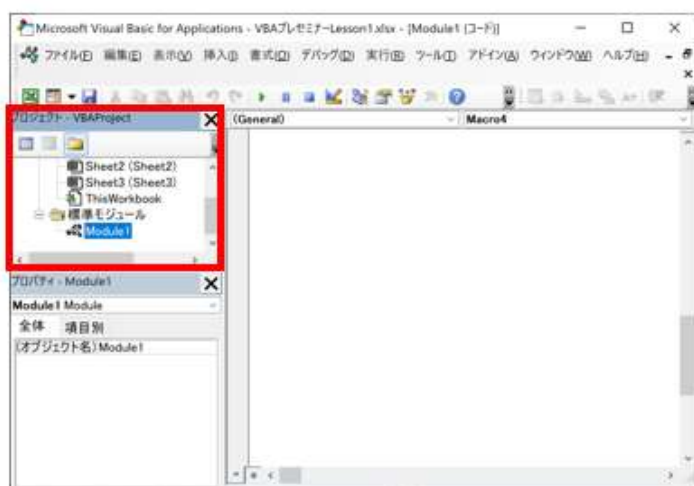
**VBE**(編集ツール)が起動する

すると、このような画面が起動します。これは、VBE(Visual Basic Editor)という画面で、**VBA**を編集(Edit)するためのツールなので、頭文字をとって「VBE」という名前なのです。



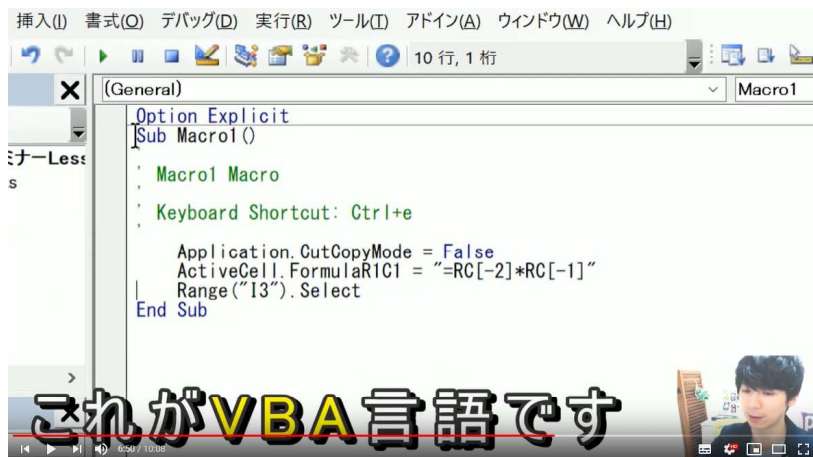
標準モジュールの「Module1」を開く

以下の部分に「標準モジュール」というボタンがあるので、その左にある「+」をクリックして中身を開きます。そこには「Module1」というものが作られているので、それをダブルクリックします。



VBAのコードが表示される

以下のように、英語のようなコードが表示されます。これが、マクロの設計図である「VBA」という言語です。



今は、この内容を理解する必要はありません。

「マクロの中身はこういう言葉で書かれてるんだな～」

と、なんとなく感じていただければそれで結構です。

なんとなく読むと分かる部分

ですが、1つ、何となく理解できそうなこともあります。

```
Range("I3").Select
```

という一文があります。

これは、「I3」というセルを、「Select(選択)」するという意味になります。何となく、書いてある英語のままですよ？そう、VBAは英語に似ているので、基本的には書いてあることがそのままの意味として理解できる言語なのです。少しだけ文法を覚えれば、1行1行を理解できるようになるのは容易です。

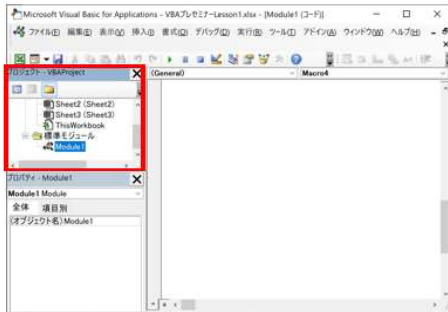
こうしたVBAの言語については、これから1つずつ学習していきましょう。

**VBA**を書く場所はここ！「モジュール」という保存単位

先ほど、「Module1」というボタンをダブルクリックすると中のVBAのコードが表示されました。

これが、VBAの保存単位のようなものである「モジュール」というものです。モジュールとは、**VBA**を書くための文書ファイルみたいなものだと思って下さい。

## (E=Editor) VBEというソフト



## モジュール(保存単位)



まとめますと、VBAのコードは、このような流れで開くことができます。

1. 編集ツールであるVBEを開く([開発]>[Visual Basic]、またはAlt+F11)
2. 「標準モジュール」のModulex(数字が入る)を開く

以上で、VBAを閲覧できるようになりました。

ではここからは、VBAの意味を理解しながら、自分で書くことができるように学習していきましょう。



【動画と連動】ここからの内容は、[YouTube動画版「第3回」](#)で解説しています



### (3) 最初のVBA/「オブジェクト式」 VBAのコードの基本を学ぼう！

▼今回の概要を1枚の絵であらわしました

